

◆ 導入予定機器： POSレジシステム

◆ 機器導入により効率化を図る作業の内容： 商品の会計、在庫管理および顧客管理等

現状の作業時間について			
1人あたりの作業時間 (日毎)	作業人数	作業日数 (月間)	作業時間合計 (月間) ①
120 分	1 人	20 日	2,400 分

機器導入後の作業時間（見込）			
1人あたりの作業時間 (日毎)	作業人数	作業日数 (月間)	作業時間合計 (月間) ②
20 分	1 人	20 日	400 分

削減時間
機器の導入により削減された作業時間 (月間) (①-②)
2,000 分

機器導入によって得られる作業時間短縮効果に関する具体的な根拠および説明

現在、お客様が来店された時、商品の会計をすべて手作業で行っており、繁忙時のレジ待ちの行列や、会計ミス等が頻発している。また、在庫管理や売れ筋商品の動向把握、顧客管理もできていない。

また、毎日在庫の確認や精算処理を2時間かけて行っており、そのために営業時間の短縮を行う日もある。

POSレジシステムを導入することにより、精算処理の効率化だけでなく在庫管理や売上データ一元管理され、繁忙時のレジ待ちが削減され生産性向上が見込まれる。

POSレジシステムを導入することにより、①手作業の会計負担が軽減される、②お客様の待ち時間が短縮される、③在庫管理や精算処理が効率化される、④売上データをマーケティングに活用できるほか、日々の在庫の確認や精算処理を20分でできるようになるので労働者の労働能率の増進が見込まれる。